

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 7-1

局・課名： 財政局 納税課

事業名	市税徴収事務	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			100,650	118,386	115,125	
事業概要 【目的】 歳入の根幹である市税収入を確保するとともに、税負担の公平性確保のため、市税の滞納整理を進め、市税収入率の向上と滞納の圧縮を図る。 【内容】 市では、引き続き徴収強化に取り組み、滞納整理を進めることで、市税収入率の向上と滞納の圧縮を図る。 ①滞納者に対する財産調査及び差押等滞納処分の実施 ②民間のノウハウを活用した市税等コールセンター委託業務の実施 ③常勤職員を公権力の行使に係る業務に専念させることによる市税徴収事務の効率化を目的とした派遣労働者の活用 ④公売の実施 ⑤相続人不存在事案への対応として、家庭裁判所へ相続財産管理人選任申し立ての実施 ⑥保存年限を経過した文書の廃棄について、個人情報の保護を最優先とした溶解処理の実施 【今年度要求のポイント】 現年課税分の市税収入率は、平成24年度から過去最高を更新し、滞納繰越分を含む全体の市税収入率も毎年過去最高値を実現している。さらなる市税徴収率の向上と税収の確保を目指して、徴収にかかる経費に重点を置いて要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
	R ~ R					
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	需用費	5,435	4,974	印刷製本費、消耗品費等		
	役務費	28,937	25,499	通信運搬費、手数料等		
	委託料	82,365	82,983	人材派遣、市税納付案内委託料等		
	使用料及び賃借料	319	319	実態調査時駐車場代、有料道路通行料等		
	負担金、補助金及び交付金	600	620	大阪府域地方税徴収機構分担金等		
	その他	730	730	旅費等		
合計	118,386	115,125				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】		【2年度】		【今後予定(3年度～)】		
平成30年1月税統合事務所開所、税務部組織再編		さらなる市税収入率の向上		継続実施		
その他 特記事項						
関連事業:						